

CAJS「環境政策における科学的知見と政策過程」

日時 : 2014年6月20日(金) 11:30~13:00
場所 : 筑波大学 人文社会科学系棟 A101

議題① : 温暖化政策における政策決定と総合評価モデル

報告者 : 増井利彦 (国立環境研究所社会環境システム研究センター
—総合評価モデリング研究室長 東京工業大学准教授)

議題② : 環境政策の現場における科学的知見の活用と課題
—京都府地球温暖化対策条例の政策過程を例として

報告者 : 桶本秀和 (筑波大学国際公共政策専攻博士後期課程)

国際比較日本研究センター (CAJS) では、最新の研究動向を報告、議論する会合を定期的に開催しております。今回は「環境政策における科学的知見と政策過程」におきまして増井利彦氏 (国立環境研究所社会環境システム研究センター総合評価モデリング研究室長、東京工業大学准教授) および桶本秀和氏 (筑波大学国際公共政策専攻博士後期課程) にご講演いただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ先 : (内線 : 6589)

<http://www.cajs.tsukuba.ac.jp/>

世話人 : 辻中豊 (筑波大学人文社会系教授)